様式第２号（別表第２関係）

**【記入例】**

令和６年度移住促進事業費補助金事業計画書

１　申請団体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | （ﾌﾘｶﾞﾅ）　○○ チク シンコウ キョウギカイ |
| ○○地区振興協議会 |
| 代表者氏名 | （ﾌﾘｶﾞﾅ）　イワテ　タロウ |
| 岩手　太郎 |
| 連絡先 | 【住所】  ○○県○○市○○ １－２－３ |
| 【電話】　　　019-000-000　　　【FAX】 019-000-000 |
| 【E-mail】 aaaaa@aaa.co.jp |
| 【本件の担当者氏名】  事務局担当 岩 手 一 郎  【連絡先】※日中に連絡がつく連絡先を記入すること  ■上記の連絡先と同じ  □上記の連絡先と異なる  　　　　【電話】  　　　　　【FAX】  　　　　　【E-mail】 |
| 設立年 | 明治　・　昭和　・　大正　・　平成　・令和　　30年　４月 |
| 組織形態 | □自治会、町内会　　　　□ＮＰＯ法人　　　　■任意団体（法人格無し）  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 構成員の状況 | 令和　６年　４月　１日現在  150人（男　80人　　女　70人） |
| 活動地域 | ○○県　　　　　○○市　　　○○地区 |

注）団体規約、団体役員名簿、従業員名簿及び前年度の事業実績及び決算書、令和６年度事業計画及び予算書を必ず添付すること。

２　事業計画書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内　容 | | |
| 事業名 | ○○地区住民計画策定及び移住者交流促進事業 | | |
| 現状と課題 | ○○地区では、若者の流出、少子化の影響により、人口減少が顕著化している。（平成○年約○人⇒令和５年４月現在約○人、うち○歳以下約○人）  移住者が地域住民と交流する機会がなく、移住者においては、地域に馴染めない、地域住民においては、移住者をどのように受け入れたらいいのか分からないという双方の課題がある。  *※必要に応じて、数値等を引用し、わかりやすく記入すること。* | | |
| 事業目的 | **１ ○○地区住民計画策定事業**  活力ある地域社会を維持するため、地区の人口減少の現状分析と住民計画（対策案）を策定するとともに、移住推進協力者（コーディネーター）を育成する。  **２ ○○地区移住者交流促進事業**  　移住者が地域に溶け込み、住み続けるための支援として、地域住民や既移住者・移住希望者が参加する交流会を実施する。 | | |
| 具体的な事業内容 | **１ ○○地区住民計画策定事業**  　専門家であるＡ氏**※**の助言・支援のもと、定期的に住民計画策定検討会を開催し、現状分析及び計画（対応策）を策定するとともに、移住推進協力者（コーディネーター）を育成し、地域全体でつながりをもち、若者をお世話するフォローの仕組みを構築する。  **※Ａ氏（ＮＰＯ法人 ○○代表）**  県内各地の集落再生に取り組んでおり、○○に関するノウハウを持ち、○○町○○地区の○○等、地域おこしに取り組んだ実績は、県内でも先進的な事例となっている。  本事業では、住民計画策定のための検討会の開催や、事業実施にあたっての助言・支援を頂く予定としている。  **２ ○○地区移住者交流促進事業**  　地域の○○公民館において、地域住民や既移住者・移住希望者が参加する交流会を定期的に開催する。  　交流会においては、地域の伝統行事である○○や地域独自の風習である○○の紹介等を通じて、移住者が地域のコミュニティ活動に参画しやすくなるよう設定する。 | | |
| 事業スケジュール |  | 住民計画策定事業 | 移住者交流促進事業 |
| ８月 | 講師日程調整 | 交流会開催内容検討 |
| ９月 | 第１回検討会 | 交流会開催ＰＲ、事前準備 |
| 10月 | 意見とりまとめ、現状調査 | 第１回交流会 |
| 11月 | 第２回検討会 | 交流会開催内容検討 |
| 12月 | 計画策定作業 | 交流会開催ＰＲ、事前準備 |
| １月 | 第３回検討会、計画策定 | 第２回交流会 |
| ２月 | 事業完了（実績報告作成） | |
| その他特記事項 | 特になし | | |

※参考資料（活動内容が分かる資料等）がある場合は、添付してください（任意様式可）。